

「農の雇用事業」各種様式

一般社団法人全国農業会議所会長 殿
都道府県農業会議会長 殿 ※

株式会社〇〇
代表取締役 〇〇〇〇

農の雇用事業（研修実施計画書・雇用契約内容確認書）変更届出書

農の雇用事業（ 年度第 回／ 雇用就農者育成・独立支援タイプ又は新法人設立支援タイプ）により取り組んでいた〇〇〇〇（研修生氏名）の（研修実施計画書・雇用契約内容確認書）について、下記のとおり変更したいので、変更届出書を提出いたします。

記

- 1 変更内容
- 2 変更日
- 3 変更理由

※研修指導者を変更する場合は、研修指導者の農業経験年数と役職も記載すること。
※鳥取県の場合は「鳥取県農業農村担い手育成支援機構 理事長殿」
※兵庫県の場合は「公益社団法人ひょうご農林機構 理事長殿」

一般社団法人全国農業会議所会長 殿
都道府県農業会議会長 殿 ※

株式会社〇〇
代表取締役 〇〇〇〇

農の雇用事業研修（中止・中断・取り下げ）届出書

農の雇用事業（ 年度第 回／ 雇用就農者育成・独立支援タイプ又は新法人設立支援タイプ）により取り組んでいた〇〇〇〇（研修生氏名）の研修につきましては、下記により（中止・中断・取り下げ）したいので 研修（中止・中断・取り下げ）届出書を提出いたします。

記

1 研修日等

研修開始日 年 月 日

〈中止〉

研修中止日 年 月 日

〈中断〉

研修中断期間 年 月 日～ 年 月 日

研修再開予定日 年 月 日

〈取り下げ〉

取り下げ日 年 月 日

（注）取り下げは、採択決定後、研修開始日までの間に研修が行えなくなった場合のみ。

2 （中止・中断・取り下げ）の理由

研修生の今後の進路：□農業関係 □農業以外 □未定・不明

□ 経営体の都合（指導者の転退職、解雇、事業継続困難等）

（内容： ）

□ 研修生の都合（結婚、出産、子育て、介護、家庭の事情等）

（内容： ）

□ 研修生の都合（自己都合（転職）による退職等）

（内容： ）

□ 研修計画より短期間で研修を修了

□ 独立就農、進学等 （内容： ）

□ 研修生の病気、怪我（内容： ）

□ その他

※ その他にチェックした場合は、下記に理由をご記入ください。

[]

※後日、研修生が退職した理由を証明する書類の写しをご提出いただく場合があります。その際、ご提出がない場合は経営体都合による退職と判断します。

例 ①雇用保険被保険者離職票

②解雇通知書

③退職願（理由が記載されているものに限る）など

※鳥取県の場合は「鳥取県農業農村担い手育成支援機構 理事長殿」

※兵庫県の場合は「公益社団法人ひょうご農林機構 理事長殿」

農の雇用事業助成金交付申請書（兼研修終了報告書）（第__回__）

（ 年 月 日～ 年 月 日 ）

_____年__月__日

一般社団法人 全国農業会議所会長 殿

研修実施農業法人等名

〒_____

所在地

代表者職氏名

研修実施農業法人等としての指定通知のあった研修活動を実施したので、下記により助成金の交付を申請します。

記

研修指導者氏名	
研修生氏名	

1 申請額内訳

区 分	助成対象経費（円）	備 考
教育研修助成金		賃金台帳、出勤簿 （出退勤時間記録されたものを添付）
外部講師等謝金		領収書の写し添付
旅費		領収書の写し添付
雇用保険料 労災保険料等		
計		
指導者研修費助成		領収書の写し添付
語学研修費助成 （定住外国人のみ）		領収書の写し添付
合 計		

※ 各区分の助成対象経費の額は、様式研第11号の「第__回__の計」の各区分の額と一致する

2 助成金の振込口座

フリカナ			
金融機関名			
支店番号		フリカナ	
		支店名	
預金種目 ※選択して下さい	普通 ・ 当座	口座番号	
フリカナ			
口座名義人名			

- (注) 1 振込口座は、研修実施農業法人等の取引口座とする。フリカナを必ず記入すること。
 2 当該申請書に係る申請書（内訳）（様式研第11号）を添付すること。
 （様式研第11号は領収書等の証拠書類とともに写しを5年間保管すること。）
 3 研修生を複数名受け入れている場合は、研修生ごとに申請すること。

助成金交付申請書の記入にあたっての留意点

1 研修助成の対象となる経費

様式研第11号の2～7について、科目別の内訳を1ヶ月単位で記入してください。

助成金の請求に当たっては領収書の写しを添付し、申請書とともに、研修終了後最後の助成金が振り込まれた日の翌年度の4月1日から起算して5年間は保管してください。

(1) 研修指導経費助成

助成額は、月額97,000円（新たな農業法人の設立のための研修における25ヶ月目以降は月額48,000円）上限に3ヶ月以上24ヶ月以内（新たな農業法人の設立のための研修については3ヶ月以上48ヶ月以内）です。ただし、研修生が多様な人材の場合は、月額上限が122,000円です。

ア 教育研修助成金

指導者が、研修生に対する事務所等での講義、並びには場、畜舎等農作業現場での講義・指導を行った時間に対する助成金及び、就農に必要な各種資格取得に向けた講習費、テキスト購入費、受験料への助成です。

講義・指導への助成金は、個人研修を行った場合は1時間あたり2,400円とし、集合研修を行った場合は1時間あたり2,400円を研修生の人数で割った金額とします。

就農に必要な各種資格取得に向けた講習費、テキスト購入費、受験料の請求に当たっては、領収書の写しを添付してください。

イ 外部講師等謝金

税理士やマーケティングの専門家、他の先進的な経営体の経営者等を講師として研修を行った際に支払う謝金です。

請求に当たっては、領収書を添付してください。

ウ 旅費

研修生に対し外部で研修を行う場合や本事業で実施する指導者養成研修会、事業説明・研修会への参加に要する研修指導者や研修対象者等の交通・宿泊費です。

●公共交通機関を利用した場合・・・領収書（明細書も可）

・移動に利用した公共機関、区間、金額を明細書に記載してください。

（記入例：「鉄道利用（○○駅～○○駅）、金額○○○円」）

●自家用車等を利用した場合の燃料代・・・明細書（燃料販売店の領収書も可）

・代金を移動距離と平均的な燃費から換算してください。

（記入例：「自家用車利用（○○～○○）」（移動した区間）、金額○○○円）

エ 労災保険料、雇用保険料

研修生に係る雇用保険料、労働者災害補償保険の事業主負担分です。

●労災保険料（2021年4月現在13/1000）

明細書には、研修生の月額給与○○○円×13/1000=○○○円と記載

●雇用保険料（2021年4月現在 農業一般7/1000）

明細書には、研修生の月額給与○○○円×7/1000=○○○円と記載

(2) 指導者研修費助成

研修生を指導する者又は経営者等が、農業法人等における人材育成や労務管理等の向上に必要な知識を習得するため、専門的な知識を有する者等から指導を受ける際の謝金やテキスト購入費、セミナー受講料、研修に必要な交通・宿泊費等に対する助成です。

助成額は、年間上限120,000円。ただし、研修生が多様な人材の場合は、年間上限420,000円。請求に当たっては、領収書の写しと受講を証する書類の写し（受講証明書、当日配布資料等）を添付してください。

(3) 語学研修費助成

研修生が定住外国人の場合であって、日本語研修を受けるために事業実施農業法人等が日本語教育機関に支払った経費や語学研修に必要なテキスト購入費等に対する助成です。

助成額は、月額上限30,000円を年間あたり最長6ヶ月です。

請求に当たっては、領収書の写しを添付してください。

(4) 年間上限額の計算方法

研修12ヶ月目及び24ヶ月目に1年間の支払額を合計し、年間120万円を超えている場合は、12ヶ月目又は24ヶ月目の支払額を年間120万円を超えないよう減額して支払いを行います。（新たな農業法人の設立のための研修における36ヶ月目及び48ヶ月目に1年間の支払額を合計し、年間60万円を超えている場合は、36ヶ月目又は48ヶ月目の支払額を年間60万円を超えないよう減額して支払いを行います。）

ただし、研修生が多様な人材の場合、研修12ヶ月目及び24ヶ月目に1年間の支払額を合計し、年間150万円を超えている場合は、12ヶ月目又は24ヶ月目の支払額を年間150万円を超えないよう減額して支払いを行います。

2 研修助成の対象とならない経費

次の経費については助成対象とはなりません。

① 研修生に対する賃金

② 機械や施設の購入費・リース料、肥料・種苗等の営農に利用される資機材等、研修のため利用するのか、経営上利用するのか、区別が困難なもの

3 帳簿の整備

交付申請書に明記する費用について帳簿を作成し、研修終了後最後の助成金が振り込まれた日の翌年度の4月1日から起算して5年間は保管してください。

様式研第11号-1

農の雇用事業助成金交付申請書(内訳) (第 回)

農業法人等名
研修生氏名

	科 目	申 請 金 額 (円)	備 考
月	(1)教育研修助成金		11号-2、1ヶ月の合計額
	(2)外部講師等謝金		11号-3、1ヶ月の合計額
	(3)旅 費		11号-4、1ヶ月の合計額
	(4)労災保険料、雇用保険料		11号-5、1ヶ月の合計額
	(1)~(4)計		← 月額上限 97,000円
	(5)指導者研修費		← 年額上限 120,000円
	(6)語学研修費		← 月額上限 30,000円(最長6カ月)
	月計		
月	(1)教育研修助成金		11号-2、1ヶ月の合計額
	(2)外部講師等謝金		11号-3、1ヶ月の合計額
	(3)旅 費		11号-4、1ヶ月の合計額
	(4)労災保険料、雇用保険料		11号-5、1ヶ月の合計額
	(1)~(4)計		← 月額上限 97,000円
	(5)指導者研修費		← 年額上限 120,000円
	(6)語学研修費		← 月額上限 30,000円(最長6カ月)
	月計		
月	(1)教育研修助成金		11号-2、1ヶ月の合計額
	(2)外部講師等謝金		11号-3、1ヶ月の合計額
	(3)旅 費		11号-4、1ヶ月の合計額
	(4)労災保険料、雇用保険料		11号-5、1ヶ月の合計額
	(1)~(4)計		← 月額上限 97,000円
	(5)指導者研修費		← 年額上限 120,000円
	(6)語学研修費		← 月額上限 30,000円(最長6カ月)
	月計		
月	(1)教育研修助成金		11号-2、1ヶ月の合計額
	(2)外部講師等謝金		11号-3、1ヶ月の合計額
	(3)旅 費		11号-4、1ヶ月の合計額
	(4)労災保険料、雇用保険料		11号-5、1ヶ月の合計額
	(1)~(4)計		← 月額上限 97,000円
	(5)指導者研修費		← 年額上限 120,000円
	(6)語学研修費		← 月額上限 30,000円(最長6カ月)
	月計		
合 計	(1)教育研修助成金		
	(2)外部講師等謝金		
	(3)旅 費		
	(4)労災保険料、雇用保険料		
	(1)~(4)計		← 月額上限 97,000円(※1) × 月数
	(5)指導者研修費		← 年額上限 120,000円(※2)
	(6)語学研修費		← 最長6ヶ月
	計		

※1 月額上限: 97,000円(研修生が「多様な人材」の場合は、月額上限: 122,000円)
 ※2 年上限額: 120,000円(研修生が「多様な人材」の場合は、年上限額: 420,000円)
 (※1※2の合計は年間上限1,200,000円 但し研修生が「多様な人材」の場合は、年間上限1,500,000円)

様式研第11号-2

(1) 教育研修助成金の内訳 (年 月)

研修生氏名:

日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
1日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
2日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
3日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
4日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
5日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
6日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
7日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
8日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
9日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
10日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														

日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
11日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
12日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
13日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
14日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
15日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
16日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
17日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
18日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
19日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
20日	研修時間	時	分	～	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														

21日	研修時間	時	分	分~	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
22日	研修時間	時	分	分~	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
23日	研修時間	時	分	分~	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
24日	研修時間	時	分	分~	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
25日	研修時間	時	分	分~	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
26日	研修時間	時	分	分~	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
27日	研修時間	時	分	分~	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
28日	研修時間	時	分	分~	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
29日	研修時間	時	分	分~	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
30日	研修時間	時	分	分~	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														
31日	研修時間	時	分	分~	時	分	うち休憩	時間	分	助成対象研修時間	時間	分	研修人数	人	指導者名
	研修内容														

《研修生の感想(1ヶ月の研修総括)》

(年 月)

研修生氏名:

--

《研修指導者の所感(1ヶ月の研修総括)》

--

研修生氏名(自署) _____

研修指導者氏名(自署) _____

※複数の研修指導者を設置している場合は、その月の「指導者名」欄に記載がある人は全員が署名すること

(A)研修時間の集計と助成金額の計算

研修人数	研修時間(a)	研修単価(b)	助成金額 (a × b)
1人	時間 分	2,400円 (2,400円 ÷ 1人)	円
2人	時間 分	1,200円 (2,400円 ÷ 2人)	円
3人	時間 分	800円 (2,400円 ÷ 3人)	円
合 計	時間 分	/	円

(B)資格取得等実施日

資格取得等に要した経費の内訳

金 額

日 ()		円
日 ()		円
日 ()		円

教育研修助成金申請額 (A + B)

教育研修助成金合計額 (A+B)	円
-----------------------------	----------

様式研第11号-3

(2)外部講師等謝金(第 回)

農業法人等名

研修生氏名

月 日	講師の所属・役職 講師氏名	指導等の内容	時間	金 額(円)
合 計				

様式研第11号-5

(4) 労災保険料、雇用保険料 (第 回)

農業法人等名

研修生氏名

※五捨六入

月分	労災保険料・雇用保険料の算出					金額(円)
		給与総支給額		保険料率		
月	雇用保険料		×		÷ 1000	
	労災保険料		×		÷ 1000	
	計					
月	雇用保険料		×		÷ 1000	
	労災保険料		×		÷ 1000	
	計					
月	雇用保険料		×		÷ 1000	
	労災保険料		×		÷ 1000	
	計					
月	雇用保険料		×		÷ 1000	
	労災保険料		×		÷ 1000	
	計					
月	雇用保険料		×		÷ 1000	
	労災保険料		×		÷ 1000	
	計					
合 計						

様式研第11号-7

(6) 語学研修費 (第 回)

農業法人等名

研修生氏名

月 日	研修内容	支払先	金 額(円)
合 計			

____年 賃 金 台 帳 (常時使用される労働者に対するもの)

生 年 月 日	賃 金 計 算 期 間		会 社 名							性 別			
	1月分	2月分	3月分	4月分	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分		10月分	11月分	12月分
賃金計算期間													
支払月日													
労働日数													0
労働時間数													0
休日労働時間数													0
早出残業時間数													0
深夜労働時間													0
基本賃金													0
所定時間外割増賃金													0
手当													0
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時の給与													0
賞与													0
給与総支給額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康保険料													0
厚生年金保険料													0
雇用保険料													0
市民税													0
給与所得税													0
控除額													0
控除額合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
差引合計額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実物給与													0
差引支給額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
領収者印													

様式第十九号（第五十三条関係）

労働者名簿

履歴	死又は退職		性別	
	事由（退職の事由が、その理由を含む。）	年月日	生年月日	氏名
			従事する業務の種類	
			住	雇入れ年月日
			所	

参考様式③

※応募時の提出は不要ですが、選択要件で「従業員の人材育成および評価」を選択した場合、現地確認で確認しますので、以下を参考に整理をお願いします。

経営体名・事業主名：

研修生名：

【経営体のビジョン】

--

【経営体のビジョンに基づく人材育成計画】

人材育成の目標	
キャリアパス	

【職務等級表】

等級区分	役職	等級の定義

【賃金表（例）】

等級区分	賃金

参考様式④

※応募時の提出は不要ですが、選択要件で「従業員の人材育成および評価」を選択した場合、現地確認で確認しますので、以下を参考に整理をお願いします。

【キャリアカルテ】

対象期		令和	年度	所属・部署	ミッションレベル (勤務年数)		氏名
				自己認識			評価者コメント
キャリア・ビジョン	今後3年の自分	①経験したい職務					
		②向上させたい能力・スキル					
		③実施したい研修・自己啓発・資格取得					
		④能力向上プログラム希望/計画		内容			
派遣先・研修先 業務内容							
時期							
1年の振り返り	①主な役割						
	②経験できたこと						
	③向上した能力・スキル						
	④研修・自己啓発・取得資格						
成長評価	①能力評価						
	②強み/改善ポイント						
	③昇格推薦・理由		推薦				
理由							
現職の適性・満足度	①現職の適性						
	②現職の満足度						
	③異動希望/必要性						
	④自由記述						
自己申告欄 (自由記述)							
上司からの指導事項等				【上司から部下への指導事項】		【上司から会社への要望事項】	

※ 最初の期首面談時は、「キャリア・ビジョン」のみ記載。

参考様式⑤

※応募時の提出は不要ですが、選択要件で「従業員の人材育成および評価」を選択した場合、現地確認で確認しますので、以下を参考に整理をお願いします。

【貢献度評価票】

対象期	令和 年度	所属・部署	
------------	--------------	--------------	--

氏名		ミッションレベル	
-----------	--	-----------------	--

		優先 順位	評価項目	達成基準	達成状況
成果 貢献	業績				
	技術向上				
	その他				
価値 貢献	組織運営				
	人材育成・能力開発				
	その他				

①基本的な考え方

- 個人の年間の業務実績を評価する際、単に売上など業績のみを評価するのではなく、業務への取組み姿勢や能力的成長等も評価対象とする。
- 期末などでの一時的な評価ではなく、期首の目標設定や見直しを行い、相互の認識を共有する。
- 価値貢献の人材育成・能力開発などは被評価者のキャリアビジョンと連動して運用する。

②使い方

- 成果貢献と価値貢献に大別し、各社の状況に応じてそれぞれの評価項目を詳細化する。
- それぞれの項目において、達成基準を設定し、達成度に応じてS、A、B、C、Dの5段階で評価する。
 S：全て達成している（達成率100%）
 A：概ね達成している（達成率80%）
 B：ある程度達成している（達成率60%）
 C：達成が不十分（達成率40%）
 D：達成できていない（達成率20%）

「農の雇用事業」（雇用就農者育成タイプ）の
研修終了に伴う研修生の進路等についての確認調査
《令和3年度第4回募集分》

「農の雇用事業」実施経営体・研修生 各位

「農の雇用事業」の研修にお取り組みいただき、ありがとうございました。今後の本事業推進の参考にしますので、研修終了後の研修生の進路、本事業についてのご意見等をお聞かせください。

なお、本調査は同事業の規定に基づいて研修生の定着状況を確認するものであり、本調査票の提出をもって研修の終了となりますので、研修終了後2週間以内に提出してください。本調査票が提出されていないと、助成金のお支払いが出来ませんので、よろしく願いいたします。

（提出先：各都道府県農業会議）

都道府県名			
経営体名			
記入者氏名			
研修実施期間	年	月	日
	～	年	月
			日

研修生氏名			
性別		年齢	

I 研修実施に対する評価

事業の申請時に「研修実施計画書」の研修計画に記載した「研修により習得させる技術」について、研修生の習得状況を研修生自身及び研修指導者がそれぞれ評価を行ってください。

研修開始時に習得を目指した技術	研修生自身による 自己評価※	研修指導者による 評価※
・	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
・	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
・	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
・	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
・	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1

※設定した「技術」について、以下の5段階評価で行ってください。

- 5…他の従業員等よりうまく行うことができる（目標レベル以上）
- 4…他の従業員等と同等のレベルで行うことができる
- 3…他の従業員等より時間はかかるが、研修生ひとりで行うことができる（目標レベル）
- 2…他の従業員等と一緒にあれば、行うことができる
- 1…行うことができない（目標とした技術が習得できなかった）

(研修生自らの総合評価)

(研修指導者の総合評価)

Ⅱ 研修終了後の進路に関する調査

(1) 研修生の研修終了後の雇用形態を教えてください。また、その理由を教えてください。

自社において継続して従事

① 正社員（雇用期間の定めなし） → (3)へ進んでください

② 雇用期間の定めのある社員

(1年間・1年～2年間・2年～3年間・3年間以上)

② 研修生

③ パート、アルバイト

⑤ 季節雇用

下欄に理由を記載

して(3)へ進んで

ください

⑥ 退職する（退職した） ⇒ (2)へ進んでください

②～⑤にした理由を記入して、(3)へ進んでください。

(2) (1)で⑥雇用しないと回答した方のみお答えください。

ア) 退職する（退職した）理由を教えてください

- ① 経営体の都合（人員整理、事業継続困難等）
- ② 研修生の都合（転職等による退職、素行不良（欠勤等）等）
- ③ 研修生の家庭の都合（結婚、出産、子育て、介護等）
- ④ 研修生の病気、怪我
- ⑤ 独立就農、親元・親族元就農
- ⑥ 職場環境
- ⑦ 職場の人間関係
- ⑧ その他

イ) アの①から⑧の具体的な理由を教えてください

※ 後日、研修生が退職した理由を証明する書類の写しをご提出いただく場合があります。
その際、ご提出がない場合は経営体都合による退職と判断します。

- 例 ① 雇用保険被保険者離職票
② 解雇通知書
③ 退職願（具体的な理由が記載されているものに限る）など

ウ) 退職後の研修生の進路を教えてください

- ① 独立就農
- ② 親元・親族等で就農
- ①独立就農の場合及び②親元・親族等で就農の場合
- <就農時期> 年 月
- <就農地域>都道府県名（ ） 市町村名（ ）
- <経営内容>（ ）
- <就農時の役職>（例）経営者、役員、従業員等
- ③ 転職（農業関係） （具体名 ）
- ④ 転職（農業以外） （具体名 ）
- ⑤ 就学・研修（農業関係）（具体名 ）
- ⑥ 就学・研修（農業以外）（具体名 ）
- ⑦ 未定
- ⑧ 不明

(3) 本事業を実施してみて、本事業に対する意見・要望等を、経営体、研修生それぞれ記載してください。

経営体記入欄

※経営面、人材育成確保の面などで役にたった点や、本事業への意見・要望 等

--

研修生記入欄

※就農する上で役にたった点や、本事業への意見・要望 等

--

ご協力ありがとうございました

「農の雇用事業」（雇用就農者育成タイプ）の研修終了後の
定着状況調査

《令和3年度第4回募集分》研修終了 1年後

「農の雇用事業」実施経営体・研修生 各位

「農の雇用事業」の研修にお取り組みいただき、ありがとうございました。貴経営体の事業の効果確認及び今後の本事業推進の参考にしますので、研修終了後の研修生の進路、本事業についてのご意見等をお聞かせください。

なお、本調査は同事業の規定に基づいて研修生の定着状況を確認するものであり、本調査票の提出内容に基づく、定着状況が今後の事業要件にもなっていますので、期日までに提出してください。本調査票が提出されないと、当該研修生が事業上は経営体の責による離職と判定され、他の研修生分の助成金のお支払いが出来なくなる場合があります。

（提出先：全国農業会議所）

都道府県名	
経営体名	
記入者氏名	
研修実施期間	年 月 日 ~ 年 月 日

研修生氏名			
性別		年齢	

経営者等（研修指導者）にお答えいただく内容

(1) 研修生の在籍の有無について（ 年 月 日時点で）

- ① 勤務している → (2)、(3)へ
- ② 退職した → (4)、(5)へ

(2) (1)で①勤務していると回答した方へ 研修生の現在の雇用形態について

- ① 期間の定めのない正規社員 → (現在の役職)
- ② 有期雇用社員 (年)
- ③ パート、アルバイト
- ④ 季節雇用
- ⑤ 研修生

(3) (2) で②～⑤の正規社員以外と回答した方へ 期間の定めのない正社員から契約変更した理由は何ですか。

- ① 経営体都合 (具体的理由)
- ② 研修生都合 (具体的理由)
- ③ その他 ()

(4) (1) で②退職したと回答した方へ 退職の理由は何ですか。

- ① 経営体の都合 (人員整理、事業継続困難等)
- ② 研修生の都合 (転職等による退職、素行不良 (欠勤等) 等)
- ③ 研修生の家庭の都合 (結婚、出産、子育て、介護等)
- ④ 研修生の病気、怪我
- ⑤ 独立就農、親元・親族元就農
- ⑥ 職場環境
- ⑦ 職場の人間関係
- ⑧ その他

解雇・退職に至った具体的な理由を教えてください。

※ 後日、研修生が退職した理由を証明する書類の写しをご提出いただく場合があります。その際、ご提出がない場合は経営体都合による退職と判断します。

- 例 ①雇用保険被保険者離職票
②解雇通知書
③退職願 (具体的な理由が記載されているものに限る) など

(5) 研修生の退職後の進路を教えてください。(現時点で把握できること)

- ① 独立就農
- ② 親元・親族等で就農
→①独立就農の場合及び②親元・親族等で就農の場合
＜就農時期＞ 年 月
＜就農地域＞都道府県名 () 市町村名 ()
＜経営内容＞ ()
＜就農時の役職＞ (例) 経営者、役員、従業員等
- ③ 転職 (農業関係) (具体名)
- ④ 転職 (農業以外) (具体名)
- ⑤ 就学・研修 (農業関係) (具体名)
- ⑥ 就学・研修 (農業以外) (具体名)
- ⑦ 未定
- ⑧ 不明

ご協力ありがとうございました

「農の雇用事業」(雇用就農者育成タイプ)の研修終了後の
定着状況調査

《令和3年度第4回募集分》研修終了 2年後

「農の雇用事業」実施経営体・研修生 各位

「農の雇用事業」の研修にお取り組みいただき、ありがとうございました。貴経営体の事業の効果確認及び今後の本事業推進の参考にしますので、研修終了後の研修生の進路、本事業についてのご意見等をお聞かせください。

なお、本調査は同事業の規定に基づいて研修生の定着状況を確認するものであり、本調査票の提出内容に基づく、定着状況が今後の事業要件にもなっていますので、期日までに提出してください。本調査票が提出されないと、当該研修生が事業上は経営体の責による離職と判定され、他の研修生分の助成金のお支払いが出来なくなる場合があります。

(提出先：全国農業会議所)

都道府県名	
経営体名	
記入者氏名	
研修実施期間	年 月 日 ~ 年 月 日

研修生氏名			
性別		年齢	

経営者等(研修指導者)にお答えいただく内容

(1) 研修生の在籍の有無について(年 月 日時点で)

- ① 勤務している → (2)、(3)へ
- ② 退職した → (4)、(5)へ

(2) (1)で①勤務していると回答した方へ 研修生の現在の雇用形態について

- ① 期間の定めのない正規社員 → (現在の役職)
- ② 有期雇用社員(年)
- ③ パート、アルバイト
- ④ 季節雇用
- ⑤ 研修生

(3) (2) で②～⑤の正規社員以外と回答した方へ 期間の定めのない正社員から契約変更した理由は何ですか。

- ① 経営体都合 (具体的理由)
- ② 研修生都合 (具体的理由)
- ③ その他 ()

(4) (1) で②退職したと回答した方へ 退職の理由は何ですか。

- ① 経営体の都合 (人員整理、事業継続困難等)
- ② 研修生の都合 (転職等による退職、素行不良 (欠勤等) 等)
- ③ 研修生の家庭の都合 (結婚、出産、子育て、介護等)
- ④ 研修生の病気、怪我
- ⑤ 独立就農、親元・親族元就農
- ⑥ 職場環境
- ⑦ 職場の人間関係
- ⑧ その他

解雇・退職に至った具体的な理由を教えてください。

※ 後日、研修生が退職した理由を証明する書類の写しをご提出いただく場合があります。その際、ご提出がない場合は経営体都合による退職と判断します。

- 例 ①雇用保険被保険者離職票
②解雇通知書
③退職願 (具体的な理由が記載されているものに限る) など

(5) 研修生の退職後の進路を教えてください。(現時点で把握できること)

- ① 独立就農
- ② 親元・親族等で就農
→①独立就農の場合及び②親元・親族等で就農の場合
<就農時期> 年 月
<就農地域> 都道府県名 () 市町村名 ()
<経営内容> ()
<就農時の役職> (例) 経営者、役員、従業員等
- ③ 転職 (農業関係) (具体名)
- ④ 転職 (農業以外) (具体名)
- ⑤ 就学・研修 (農業関係) (具体名)
- ⑥ 就学・研修 (農業以外) (具体名)
- ⑦ 未定
- ⑧ 不明

ご協力ありがとうございました

「農の雇用事業」(雇用就農者育成タイプ)の研修終了後の
定着状況調査

《令和3年度第4回募集分》研修終了 3年後

「農の雇用事業」実施経営体・研修生 各位

「農の雇用事業」の研修にお取り組みいただき、ありがとうございました。貴経営体の事業の効果確認及び今後の本事業推進の参考にしますので、研修終了後の研修生の進路、本事業についてのご意見等をお聞かせください。

なお、本調査は同事業の規定に基づいて研修生の定着状況を確認するものであり、本調査票の提出内容に基づく、定着状況が今後の事業要件にもなっていますので、期日までに提出してください。本調査票が提出されないと、当該研修生が事業上は経営体の責による離職と判定され、他の研修生分の助成金のお支払いが出来なくなる場合があります。

(提出先：全国農業会議所)

都道府県名	
経営体名	
記入者氏名	
研修実施期間	年 月 日 ~ 年 月 日

研修生氏名			
性別		年齢	

経営者等(研修指導者)にお答えいただく内容

(1) 研修生の在籍の有無について(年 月 日時点で)

- ① 勤務している → (2)、(3)へ
- ② 退職した → (4)、(5)へ

(2) (1)で①勤務していると回答した方へ 研修生の現在の雇用形態について

- ① 期間の定めのない正規社員 → (現在の役職)
- ② 有期雇用社員(年)
- ③ パート、アルバイト
- ④ 季節雇用
- ⑤ 研修生

(3) (2) で②～⑤の正規社員以外と回答した方へ 期間の定めのない正社員から契約変更した理由は何ですか。

- ① 経営体都合 (具体的理由)
- ② 研修生都合 (具体的理由)
- ③ その他 ()

(4) (1) で②退職したと回答した方へ 退職の理由は何ですか。

- ① 経営体の都合 (人員整理、事業継続困難等)
- ② 研修生の都合 (転職等による退職、素行不良 (欠勤等) 等)
- ③ 研修生の家庭の都合 (結婚、出産、子育て、介護等)
- ④ 研修生の病気、怪我
- ⑤ 独立就農、親元・親族元就農
- ⑥ 職場環境
- ⑦ 職場の人間関係
- ⑧ その他

解雇・退職に至った具体的な理由を教えてください。

※ 後日、研修生が退職した理由を証明する書類の写しをご提出いただく場合があります。その際、ご提出がない場合は経営体都合による退職と判断します。

- 例 ①雇用保険被保険者離職票
②解雇通知書
③退職願 (具体的な理由が記載されているものに限る) など

(5) 研修生の退職後の進路を教えてください。(現時点で把握できること)

- ① 独立就農
- ② 親元・親族等で就農
→①独立就農の場合及び②親元・親族等で就農の場合
<就農時期> 年 月
<就農地域> 都道府県名 () 市町村名 ()
<経営内容> ()
<就農時の役職> (例) 経営者、役員、従業員等
- ③ 転職 (農業関係) (具体名)
- ④ 転職 (農業以外) (具体名)
- ⑤ 就学・研修 (農業関係) (具体名)
- ⑥ 就学・研修 (農業以外) (具体名)
- ⑦ 未定
- ⑧ 不明

ご協力ありがとうございました

「農の雇用事業のうち期限付き研修生を受け入れて実施した研修」
の研修終了に伴う研修生の独立等についての確認調査
《令和3年度第4回募集分》

「農の雇用事業」実施経営体・研修生 各位

「農の雇用事業」の研修にお取り組みいただき、ありがとうございました。今後の本事業推進の参考にしますので、研修終了後の研修生の進路、本事業についてのご意見等をお聞かせください。

なお、本調査は同事業の規定に基づいて研修生の独立状況を確認するものであり、本調査票の提出をもって研修の終了となりますので、研修終了後2週間以内に提出してください。本調査票が提出されていないと、助成金のお支払いが出来ないほか、助成金の返還となる場合がありますので、よろしく願いいたします。

(提出先：各都道府県農業会議)

都道府県名		経営体名	
記入者氏名		研修実施期間	年 月 日 ~ 年 月 日

研修生氏名		性別		年齢	
-------	--	----	--	----	--

I 研修実施に対する評価

事業の申請時に「研修実施計画書」の研修計画に記載した「研修により習得させる技術」について、研修生の習得状況を研修生自身及び研修指導者がそれぞれ評価を行ってください。

研修開始時に習得を目指した技術	研修生自身による自己評価※	研修指導者による評価※
・	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
・	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
・	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
・	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
・	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1

※設定した「技術」について、以下の5段階評価で行ってください。

5…他の従業員等よりうまく行うことができる (目標レベル以上)

4…他の従業員等と同等のレベルで行うことができる

- 3…他の従業員等より時間はかかるが、研修生ひとりで行うことができる（目標レベル）
- 2…他の従業員等と一緒にであれば、行うことができる
- 1…行うことができない（目標とした技術が習得できなかった）

（研修生自らの総合評価）

（研修指導者の総合評価）

II 研修終了後の進路に関する調査

（1）研修生の研修終了後の進路を教えてください。

研修先から独立して就農等

- ①独立就農
 - ②親元・親戚等で就農
 - ③その他の農業法人等に雇用就農 → （3）へ
- } （2）

自社において継続して従事

- ④研修先から独立しない（雇用期間の定めなしを含む）※
- ⑤雇用期間の定めのある社員
- ⑥研修生
- ⑦パート、アルバイト
- ⑧季節雇用

【研修終了後で1年以内に研修先から独立して就農】

- ・独立・親元・親戚等で就農する場合は（2）へ
- ・その他の農業法人等に雇用就農する場合は（3）へ

※同一年度内に研修を新たに実施する研修生の上限を超えて受入れた期限付き研修生の場合であって、研修終了後に当該期限付き研修生との当初の雇用契約を延長し、研修終了又は中止後1年以上継続雇用している場合は助成金の返還となります。

その他

- ⑨農業以外に転職、未定又は不明など → （4）へ

(2) (1) で①、②又は⑤～⑧（独立・親元・親戚等で就農）と回答した方へ
以下について記入願います。

就農（希望）地	都道府県（ ） 市町村名（ ） 就農（予定）時期 年 月	
研修元との関係 （独立就農する 場合）	<input type="checkbox"/> 研修元と（出資など）資本関係あり （内容： ） <input type="checkbox"/> 研修元と（共同出荷、技術的支援、施設の共同利用など）協力関係あり （内容： ） <input type="checkbox"/> 研修元と関係はない	
経営（予定）内容 （作物等別の面積・飼養頭数等）	作目等	規模（面積・飼養頭数等）
就農5年後（予定）の所得目標	全体 万円 （うち農業関連 万円）	
就農後の経営ビジョン	（生産方法、販売方法、経営の特徴などを記載）	

(3) (1) で③又は⑤～⑧（その他の農業法人等へ雇用就農）と回答した方へ
以下について記入願います。

就農（希望）地	都道府県（ ） 市町村名（ ） 就農（予定）時期 年 月
就農先（予定）	法人名等（ ）
就農時の役職	（例）経営者、役員、従業員等

(4) (1) で⑨と回答した方へ 具体的な理由を記入してください

※ 後日、研修生が退職した理由を証明する書類の写しをご提出いただく場合があります。

- 例 ①雇用保険被保険者離職票
②解雇通知書
③退職願（具体的な理由が記載されているものに限る）など

(5) 本事業を実施してみて、本事業に対する意見・要望等を、経営体、研修生それぞれ記載してください。

経営体記入欄

※経営面、人材育成確保の面などで役にたった点や、本事業への意見・要望 等

--

研修生記入欄

※就農する上で役にたった点や、本事業への意見・要望 等

--

ご協力ありがとうございました

研修元との関係（独立就農する場合）	<input type="checkbox"/> 研修元と（出資など）資本関係あり （内容： ） <input type="checkbox"/> 研修元と（共同出荷、技術的支援、施設の共同利用など）協力関係あり （内容： ） <input type="checkbox"/> 研修元と関係はない	
経営内容 （作物等別の面積・飼養頭数等）	作目等	規模（面積・飼養頭数等）
就農5年後の所得目標	全体 万円（うち農業関連 万円）	
就農後の経営ビジョン	（生産方法、販売方法、経営の特徴などを記載）	

（3）（1）で①のウと回答した方へ
以下について教えてください。

就農地	都道府県（ ） 市町村名（ ） 就農時期 年 月
就農先	法人名等（ ）
就農時の役職	（例）経営者、役員、従業員等

（4）（1）で②又は③と回答した方へ
具体的な理由を教えてください。

※ 後日、研修生が退職した理由を証明する書類の写しをご提出いただく場合があります。

例 ①雇用保険被保険者離職票

②解雇通知書

③退職願（具体的な理由が記載されているものに限る）など

ご協力ありがとうございました

研修元との関係（独立就農する場合）	<input type="checkbox"/> 研修元と（出資など）資本関係あり （内容： ） <input type="checkbox"/> 研修元と（共同出荷、技術的支援、施設の共同利用など）協力関係あり （内容： ） <input type="checkbox"/> 研修元と関係はない	
経営内容 （作物等別の面積・飼養頭数等）	作目等	規模（面積・飼養頭数等）
就農5年後の所得目標	全体 万円 （うち農業関連 万円）	
就農後の経営ビジョン	（生産方法、販売方法、経営の特徴などを記載）	

（3）（1）で①のウと回答した方へ
以下について教えてください。

就農地	都道府県（ ） 市町村名（ ） 就農時期 年 月
就農先	法人名等（ ）
就農時の役職	（例）経営者、役員、従業員等

（4）（1）で②又は③と回答した方へ
具体的な理由を教えてください。

※ 後日、研修生が退職した理由を証明する書類の写しをご提出いただく場合があります。

例 ①雇用保険被保険者離職票

②解雇通知書

③退職願（具体的な理由が記載されているものに限る）など

ご協力ありがとうございました

研修元との関係（独立就農する場合）	<input type="checkbox"/> 研修元と（出資など）資本関係あり （内容： ） <input type="checkbox"/> 研修元と（共同出荷、技術的支援、施設の共同利用など）協力関係あり （内容： ） <input type="checkbox"/> 研修元と関係はない	
経営内容 （作物等別の面積・飼養頭数等）	作目等	規模（面積・飼養頭数等）
就農5年後の所得目標	全体 万円 （うち農業関連 万円）	
就農後の経営ビジョン	（生産方法、販売方法、経営の特徴などを記載）	

（3）（1）で①のウと回答した方へ
以下について教えてください。

就農地	都道府県（ ） 市町村名（ ） 就農時期 年 月
就農先	法人名等（ ）
就農時の役職	（例）経営者、役員、従業員等

（4）（1）で②又は③と回答した方へ
具体的な理由を教えてください。

※ 後日、研修生が退職した理由を証明する書類の写しをご提出いただく場合があります。

例 ①雇用保険被保険者離職票

②解雇通知書

③退職願（具体的な理由が記載されているものに限る）など

ご協力ありがとうございました

「農の雇用事業」の研修終了後の就農状況調査 《令和3年度第4回募集分》研修終了 1年後

「農の雇用事業」研修生 各位

「農の雇用事業」の研修にお取り組みいただき、ありがとうございました。今後の本事業推進の参考にいたしますので、研修を受けた経営体退職後の状況、本事業についてのご意見等をお聞かせください。

なお、本調査は同事業の規定に基づいて研修生の就農状況を確認するものですので、期日までにご提出ください。ご協力よろしく願いいたします。

（提出先：全国農業会議所）

研修生氏名	
-------	--

(1) 現在の状況を教えてください。

① 独立就農

② 親元・親族等で就農

→①独立就農の場合及び②親元・親族等で就農の場合

<就農時期> 年 月

<就農地域> 都道府県名 () 市町村名 ()

<経営内容> ()

<就農時の役職> () (例) 経営者、役員、従業員等

③ 転職（農業関係） (具体名)

④ 転職（農業以外） (具体名)

⑤ 就学・研修（農業関係） (具体名)

⑥ 就学・研修（農業以外） (具体名)

⑦ その他 ()

(2) 本事業に対する意見・要望等がありましたら、ご記入ください。

--

ご協力ありがとうございました

「農の雇用事業」の研修終了後の就農状況調査 《令和3年度第4回募集分》研修終了 2年後

「農の雇用事業」研修生 各位

「農の雇用事業」の研修にお取り組みいただき、ありがとうございました。今後の本事業推進の参考にいたしますので、研修を受けた経営体退職後の状況、本事業についてのご意見等をお聞かせください。

なお、本調査は同事業の規定に基づいて研修生の就農状況を確認するものですので、期日までにご提出ください。ご協力よろしく願いいたします。

（提出先：全国農業会議所）

研修生氏名	
-------	--

(1) 現在の状況を教えてください。

① 独立就農

② 親元・親族等で就農

→①独立就農の場合及び②親元・親族等で就農の場合

<就農時期> 年 月

<就農地域> 都道府県名 () 市町村名 ()

<経営内容> ()

<就農時の役職> () (例) 経営者、役員、従業員等

③ 転職（農業関係） (具体名)

④ 転職（農業以外） (具体名)

⑤ 就学・研修（農業関係） (具体名)

⑥ 就学・研修（農業以外） (具体名)

⑦ その他 ()

(2) 本事業に対する意見・要望等がありましたら、ご記入ください。

--

ご協力ありがとうございました

「農の雇用事業」の研修終了後の就農状況調査 《令和3年度第4回募集分》研修終了 3年後

「農の雇用事業」研修生 各位

「農の雇用事業」の研修にお取り組みいただき、ありがとうございました。今後の本事業推進の参考にいたしますので、研修を受けた経営体退職後の状況、本事業についてのご意見等をお聞かせください。

なお、本調査は同事業の規定に基づいて研修生の就農状況を確認するものですので、期日までにご提出ください。ご協力よろしく願いいたします。

（提出先：全国農業会議所）

研修生氏名	
-------	--

(1) 現在の状況を教えてください。

① 独立就農

② 親元・親族等で就農

→①独立就農の場合及び②親元・親族等で就農の場合

<就農時期> 年 月

<就農地域> 都道府県名 () 市町村名 ()

<経営内容> ()

<就農時の役職> () (例) 経営者、役員、従業員等

③ 転職（農業関係） (具体名)

④ 転職（農業以外） (具体名)

⑤ 就学・研修（農業関係） (具体名)

⑥ 就学・研修（農業以外） (具体名)

⑦ その他 ()

(2) 本事業に対する意見・要望等がありましたら、ご記入ください。

--

ご協力ありがとうございました

「農の雇用事業」の研修中止後の就農状況調査 《令和3年度第4回募集分》研修中止 2年後

「農の雇用事業」研修生 各位

「農の雇用事業」の研修にお取り組みいただき、ありがとうございました。今後の本事業推進の参考にいたしますので、研修を受けた経営体退職後の状況、本事業についてのご意見等をお聞かせください。

なお、本調査は同事業の規定に基づいて研修生の就農状況を確認するものですので、期日までにご提出ください。ご協力よろしく願いいたします。

（提出先：全国農業会議所）

研修生氏名	
-------	--

（1）現在の状況を教えてください。

- ① 独立就農
- ② 親元・親族等で就農
→①独立就農の場合及び②親元・親族等で就農の場合
 - <就農時期> 年 月
 - <就農地域>都道府県名（ ） 市町村名（ ）
 - <経営内容>（ ）
 - <就農時の役職>（ ）（例）経営者、役員、従業員等
- ③ 転職（農業関係） （具体名 ）
- ④ 転職（農業以外） （具体名 ）
- ⑤ 就学・研修（農業関係）（具体名 ）
- ⑥ 就学・研修（農業以外）（具体名 ）
- ⑦ その他（ ）

（2）本事業に対する意見・要望等がありましたら、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました

「農の雇用事業」の研修中止後の就農状況調査 《令和3年度第4回募集分》研修中止 3年後

「農の雇用事業」研修生 各位

「農の雇用事業」の研修にお取り組みいただき、ありがとうございました。今後の本事業推進の参考にいたしますので、研修を受けた経営体退職後の状況、本事業についてのご意見等をお聞かせください。

なお、本調査は同事業の規定に基づいて研修生の就農状況を確認するものですので、期日までにご提出ください。ご協力よろしく願いいたします。

（提出先：全国農業会議所）

研修生氏名	
-------	--

（1）現在の状況を教えてください。

① 独立就農

② 親元・親族等で就農

→①独立就農の場合及び②親元・親族等で就農の場合

＜就農時期＞ 年 月

＜就農地域＞都道府県名（ ） 市町村名（ ）

＜経営内容＞（ ）

＜就農時の役職＞（ ）（例）経営者、役員、従業員等

③ 転職（農業関係）（具体名 ）

④ 転職（農業以外）（具体名 ）

⑤ 就学・研修（農業関係）（具体名 ）

⑥ 就学・研修（農業以外）（具体名 ）

⑦ その他（ ）

（2）本事業に対する意見・要望等がありましたら、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました

